

こんにちは

白子の議会

です

第87号

平成20年2月1日

編集発行
白子町議会

☎ 0475(33)2111



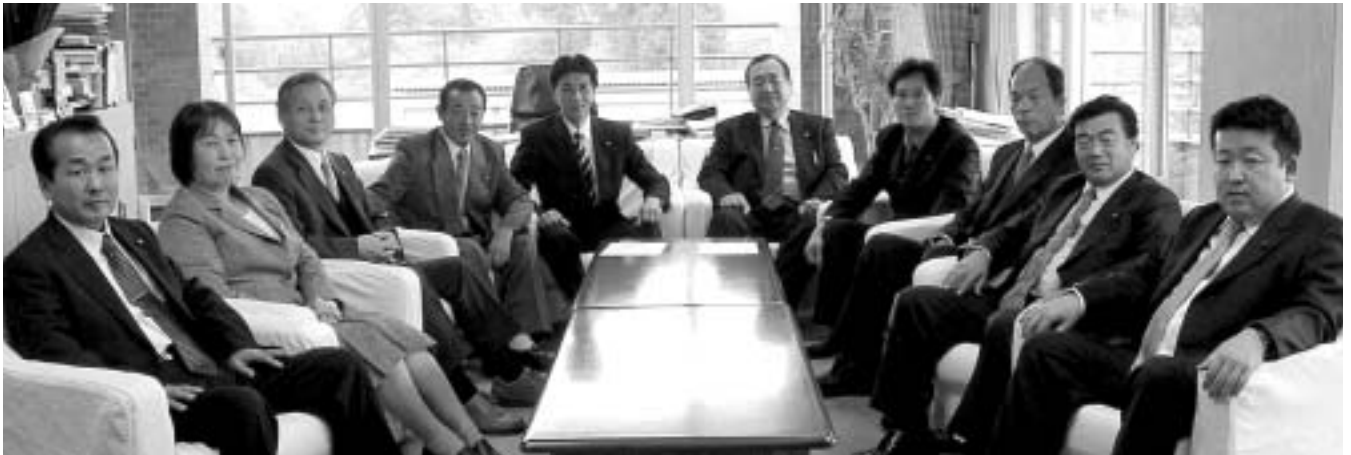
まめまきかい（白湍保育所）

第4回定例会

正副議長決まる……………	2ページ
各常任委員会構成決まる……………	3～5ページ
一般質問は2名の議員が町政を質しました…	6～7ページ
こんなことが決まりました……………	8ページ

第30代議長に大多和秀一氏

第32代副議長に三橋昌好氏



改選後に開かれた初議会において、第三十代議長に大多和秀一氏、第三十二代副議長に三橋昌好氏がそれぞれ選出されました。議会広報編集委員会は議長・副議長に抱負と決意について語ってもらいました。

就任おめでとうござい
ます。

まず、今の気持ちをお
聞かせ下さい。

議長 十二月の議会定例
会において第三十代議長
に選出されその重責を担
うことになりました。浅
学非才な私ですが、町政
発展のため、全身全霊を
持つて頑張る所存です。
温かいご支援をお願い
します。

今後の議会運営につい
て考えを、お聞かせ下さい。

議長 公正、円滑な運営
をしていく事が私の責務
です。

議員各位の意見が、効
率的に引き出せるような
環境づくりに努力してい
きたいと考えています。

**副議長の抱負をお願い
致します。**

副議長 議会に課せられ
た使命の重大さを肝に銘じ、
大多和議長のもと町政の
進展、町民福祉の向上に
全力で尽くす覚悟です。

町政に対し議長として
どのような気持ちで臨ま
れますか。

議長 合併協議会が進め
られたものの、新市誕生
には至らず、七市町村は

従来の上まで行財政運営
をする事となりました。
我が国の経済に大きな発
展が見込めない中、国や
地方の財政事情は年々そ
の厳しさを増しています。
行政サービスの低下、
生活基盤整備の停滞など、
人々の暮らしに影響がで
る事が心配されますが、
まずは現状を認識し、今
すべき事の順序立てをし
つかりと決め、白子町の
発展向上が計られる施策
が行われるよう、行政支
援をしていく考えです。



総務常任委員会

各常任委員会構成決まる

当委員会は議員五名で構成され、所管は、総務課・税務課・会計課・選挙管理委員会・監査委員・議会議務局の所管に属する事務の審査及び調査を行います。

また、他の常任委員会に属さない事務も行います。

尚、三月定例会に向け、二月八日（金）において、総務常任委員会を開催します。



副委員長
齊藤 豊彦



委員長
今関 勝巳



委員
酒井 良信



委員
板倉 正道



委員
市川 隆子

厚生文教常任委員会



当委員会は議員五名で構成され、所管は、住民課・保健福祉課・環境課・教育委員会・町営休養施設・アクア健康センターの所管に属する事務の審査及び調査を行います。
尚、三月定例会に向け
当常任委員会では、二月十五日（金）において、厚生文教常任委員会を開催します。



副委員長
宗島 慶明



委員長
三橋 吉辰



委員
北田 頼光



委員
河野 豊



委員
鈴木 正美

産業建設常任委員会



当委員会は議員六名で構成され、所管は、産業課・商工観光課・建設課・農業委員会・ガス事業所の所管に属する事務の審査及び調査を行います。尚、三月定例会に向け、当常任委員会では、二月十八日（月）において、産業建設常任委員会を開催します。



委員
今井 信夫



副委員長
大多和 正之



委員長
山本 浩一



委員
三橋 昌好



委員
大多和 秀一



委員
齋藤 鉄也

一 般 質 問

町政をきく

平成19年12月12日、13日の
2日間開催され、2名が登壇し
町政全般を質しました。

地域医療の 充実について

医師の確保は？

議員 長生病院は、長生郡市の中核病院として、地域医療に貢献しているところですが、近年の医師不足は、深刻きわまりない。
医師不足の対策はどの様に進めているのか？

外来・入院は 充分な対応できず

町長 二三一床、二八人の医師が必要であるが、現状十九人、しかも肝心な内科医師が不足しており、外来、入院とも対応不十分な状況です。

千葉大の医師に限らず自治医科大学から、指導医師の立場の人が来てくれる様働きかけて行きたい。

病院経営は

議員 医師不足等の影響を受け、市町村の負担金六億円に増額したにもかかわらず、十九年見込額五億七千万円の資金不足が生じますが、更に市町村の負担金増額があるのか？

市町村の負担と 借入金で

町長 十九年度も負担増をしましたが、最悪五億七千万円の資金不足が生じ、内部留保資金も途中で使い果してしまい、結果市町村の負担金と借入金で対応せざるを得ません。

病院の運営は

議員 管理者はどの様な対応をしているのか伺い

専門家に相談も ます。

町長 相応に専門家のアドバイスを受けながら行っており、管理者が直接指示をしております。院長を中心に病院経営をしております。

長生病院の 見直しは？ 将来構想は？

議員 医療圏の見直しは、どの様に区分されるのか伺います。

新しい医療構想

町長 平成二十年より県の医療審議会での医療圏の見直しが審議され、具体的には、長生と山武、夷隅を一つの医療圏、印旛を分離し、新しい構想の中に、東金市に九十九里医療センターの建設計画がありますので、三次救

急はそこに任せ、長生病院は、二次医療まで対応できる体制が望ましい。

救急医療体制の 対応は

議員 慢性化している夜間救急体制はどの様な形で対応するのか、又十分な機能が発揮されているのか伺います。

いそがれる新医療 体制の確立を

町長 救急体制の改善策は、夜間については広域の夜間診療所で、二次については、長生病院、山之内、森川、菅原の合わせて四病院で輪番制を組んでいます。やむを得ず市原市、いすみ市、山武郡市の協力を得ています。が、救急車に乗っても、受入先が決まらず、走れない状況もある様で遺憾に思っております。

妊婦検診公費 助成の拡充を

議員 県内でも、妊婦検診の経済的な負担を軽減するため、公費助成の流れが広がり始めています。経済的な理由での未受診を防ぐためには、どのように支援するかが重要ですが、考えを伺います。

公費負担五回まで拡充

町長 健康な妊娠、出産を迎える上で、経済的な理由により受診を控えることがないよう、現在は二回ですが新年度から自己負担なしで、五回に拡大することを検討しています。

就学前までの 医療費無料化を

議員 千葉県では、通院

助成をやっと四歳未満に引き上げました。

若いお母さんが安心して子供を産み育てられる環境をつくるのが重要だと思いますが、就学前までの医療費無料化についての考えを伺います。

県と同じ四歳まで

町長 現在、町では他の支援事業をしています。

四月からは、就学前までの医療費自己負担が、三割から二割に。県の制度が四歳まで無料になりますので、かなり軽減されると思います。

後期高齢者医療 独自の軽減を

議員 七十五歳以上の人を後期高齢者とよびほかの世代から切り離し、負担増と医療制限を設ける制度で、四月から実施さ

れますが、対象者は何人か。

この制度は、保険料が年金天引きで徴収され、滞納すると保険証をもらえません。町では資格証明書を発行するのか。

また、負担増になる方もたくさんいると思いますが、町独自の軽減策は考えないのかお答え下さい。

また、負担増になる方もたくさんいると思いますが、町独自の軽減策は考えないのかお答え下さい。



仲良く遊ぶ園児たち（関保育所）

考えていない

町長 対象者は、十一月末の資料で一七八三人です。

資格証明書の発行は、具体的な内容を広域連合で調整しているところで

独自の軽減策は、制度スタートから一定期間の保険料免除と、その後の延期がありますので考えていません。

学校図書 の充実を

議員 学校図書整備計画が決まりましたが、今回の特徴は、更新冊数の費目が策定されたことです。

この間、町内四小中学校の実態調査をしました。古い本も多くありますが、古い本も多く活用しました。国の制度も活用した。学校の充実を積極的に

また、図書を整理する

ためには司書の先生が必要だと思いますが考えを伺います。

司書教諭 県に要望する

町長 今後の計画は、毎年新しい本が出ていって買いきれないために、各小学校に三〇万円、中学校に四〇万円の措置をしています。

教育長 関小学校は十二学級に満たないのですが、県に司書教諭の配置を要望したいと思います。



ちょっとひと工夫 量のある図書室（関小学校）

こんなことが、決まりました。 定例会 第4回 議案の内容

補正予算・条例改正

▽補正予算、条例改正については賛成多数で原案のとおり可決されました。尚、詳細については、白子広報誌を御覧下さい。

発議案

▽道路特定財源諸税の暫定税率延長等に関する意見書 (採択)

同意

▽教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて次の者が提案さ

れ賛成により同意されました。

氏名
齊藤 勇

住所

白子町五井一七二五番地

生年月日

昭和十三年五月一日

町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は3月の予定です。

詳しいことは、議会事務局へ。TEL33-2111/FAX33-4132
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

議会運営委員会

委員長	大多和正之
副委員長	三橋 吉辰
委員	山本 浩一
委員	鈴木 正美
委員	板倉 正道
委員	今関 勝巳

長生郡市広域 市町村圏組合議会議員

大多和秀一
宗島 慶明

委員	齊藤 鉄也
委員	河野 豊
委員	板倉 正道

一宮聖苑組合議会議員

齋藤 鉄也

議会広報編集委員会

委員長	齊藤 豊彦
副委員長	今関 勝巳

千葉県後期高齢者医療 広域連合議会議員

板倉 正道

委員	市川 隆子
委員	北田 頼光
委員	大多和正之
委員	板倉 正道
委員	三橋 吉辰
委員	酒井 良信

監査委員

鈴木 正美

編集後記

昨年行われました我が町の議会議員選挙で、定数が十八人から十六人に削減され、新議員による定例議会が開催されました。各常任委員会の委員も決まり、広報委員会として新たに八人のメンバーが選ばれ今年も読みやすい「白子の議会」を目指し頑張っておりますので、是非みていただきたいと思っております。

さて、通常国会が開催されておりますが、道路特定財源の税率が焦点となる中、原油価格高騰によりガソリン価格が高騰しており国民生活に多大な影響を与えていることと思っております。また地方の道路は十分ではなく、千葉県だけでも暫定税率廃止で三七五億円の減収と言われています。市町村合併もなくなくなり町単独で行くには道路特定財源は貴重な財源に繋がります。我が町において道路整備等を維持しようとするれば一般財源にも影響がでて、住民サービスへの低下になるのではと心配です。

広報委員長

齊藤 豊彦

